

多まなび

東京多摩学習センターだより第31号 2026年1月発行



〒187-0045 東京都小平市学園西町1-29-1
☎: 042-349-3467
e-mail : tama-sc@ouj.ac.jp



Contents



■ ご挨拶 好きこそものの上手なれ	2p
■ 年間行事（入学者の集い／学位記授与式／たま祭／公開講演会）	3p
■ 2025年度 面接授業風景	4, 5p
■ 2025年度 多摩ゼミ	6, 7p
■ サークル活動	8, 9p
■ 学友同窓会/パソコン相談室/学びの窓口/共修生	10p
■ お知らせ	11, 12p

ご挨拶

好きこそものの上手なれ



放送大学東京多摩学習センター所長
尾崎 正峰（おざき まさたか）

「好きこそものの上手なれ」ということわざ。江戸時代の中期には広まっていたといわれますので「歴史ある」言葉といえるでしょう。このことわざをめぐって、恐縮かつ僭越ながら、私自身のことを述べさせていただきます。

5歳になった頃、親がヴァイオリンを習わせようとした。母は、戦前、女学校時代、ヴァイオリンを弾いていましたが、結婚、子育てなどで「自分はできなくなったので子どもに」という思いだったのでしょうか。ところが「スポーツ少年」であった私は断固拒否。「そこまで嫌がるなら」と母もあきらめました。

時は過ぎて高校生になった頃、とある理由でヴァイオリンを弾いてみたいと思うに至り、両親に伝えました。一度「裏切られている」わけですしどうせ、すぐやめるだろうと思ってか「鈴木バイオリン」というメーカーの一番安いセットを買い与えられました（余談ですが、このメーカーのヴァイオリンは銘器中の銘器「ストラディバリウス」をモデルにしていることから「スズキディバリウス」と裏で呼ばれています）。

それからしばらくは教則本を見ながら自己流で弾いているだけでしたが、親の予想に反して、ゴシゴシと楽器をかき鳴らし続けました（高校の部活動は器械体操部でしたので、手はマメだらけのボロボロの状態でした）。そうこうしているうちに大学に進学。そこで大学のオーケストラに入ることを決断。真面目に10何年もレッスンを受けていた「経験者」の中に入るわけですから「若気の至り」という言葉でも追いつかないほどの無謀な決断であったと今振り返れば思います。その後、「経験者」と一緒にオーケストラで弾くために練習に打ち込みました。子どもの頃からクラシックをはじめとして様々なジャンルの音楽を聴くことは「好き」でしたが、自分が演奏することによってますます「好き」になりました。ですので、練習は大変でしたが嫌だと思ったことはなく、時に時間を忘れるほど熱中しました。そのため、大学の所属は「社会学部社会問題・政策専攻」でしたが、両親に「お前は『管弦楽部ヴァイオリン専攻』か？」とあきれられるほどでした。その甲斐あってか、脱落することなく、モーツアルト、ベートーヴェン、ブラームス、チャイコフスキー、マーラー等々の名曲の数々をオーケストラのメンバーとして楽しむことができました。卒業後は、地元の市民オーケストラに所属し、コンサートマスターとして、この間、さまざまな演目を取り組みましたし、多くのソロも弾かせてもらいました（最大のものはリムスキイ＝コルサコフの『シェヘラザード』でした）。

これこそ「好きこそものの上手なれ」そのもの、などと言うと、自画自賛、我田引水等の言葉が頭をよぎりますが、音楽の女神ムーサ（ミューズ）から、ほんのちょっとだけ多めの「さじ加減」をしていただいたことに感謝しつつ、気がつけば50年以上ヴァイオリンをこすり続けています。この間、共に音楽を奏でる良き仲間に恵まれたこと、指揮者やプロのヴァイオリン奏者などの優れた指導者にめぐり会えたことが大きな力となったことは特筆大書しなければならないでしょう。もし一人で弾くだけであつたら、とっくに挫折してやめていたと思います。ヴァイオリンの場合、「幼少のみぎりから楽器に親しみ」という人も多いですが、私のように遅れて始める人、時にはリタイア近い年齢になってから始めたという人も珍しくありません。上記の市民オーケストラでもそうした方が在籍しており、いろいろ大変なことがあります「好き」だからこそ頑張られています。そして、ここでも仲間と指導者の存在が大きな意味を持つと実感しています。

ここで突然、放送大学に話題を移せば、シェークスピアの有名な戯曲『お気に召すまま(As You Like It)』ではありませんが、放送大学では、ご自身の興味関心の赴くまま、まさに「好き」なものを自由に選択することができます。「好き」なことであれば少々のことには耐えることができるでしょう。「下手の横好き」という外野からの声は聞こえないものとしてスルーするくらいのおおらかさをもって、地道に積み重ねていけば「好きこそものの上手なれ」を体現されていかれると思います。そのためには、ご自身の頑張りはもちろんですが、良き仲間、良き指導者との出会いが大切です。出会いの場として学習センター、そして、学習センターで開設されている面接授業を活用していただくことを願っています。

School Event

今年度センターで開催された
式典、公開講演会などの模様をご紹介します

・入学者の集い

第1学期入学者の集い

令和7(2025)年度第1学期入学者の集いを、東京多摩学習センターにて開催しました。

あわせて、

- ・学習センターの利用について
- ・教務事務の概要について
- ・パソコンガイダンス
- ・学習センター内ツアーの説明も行われました。



第1学期卒業証書・学位記授与式



東京多摩学習センターにて



・卒業証書・学位記授与式

本部主催

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

7月 公開講演会

自然と文化財の恒久的保全に向けて トロの森で考えてきたこと、やつてきたこと



公益財団法人トロのふるさと基金が、狭山丘陵の自然と文化財の保全に、なぜ取り組んできたのか。自然と文化財を恒久的に保全することの意義や課題についてお話し下さいました。

・公開講演会

・単位認定試験



・卒業証書・学位記授与式

・学園祭(たま祭)

・大学院入試

・入学者の集い



第2学期入学者の集い

10月に、第1学期同様
東京多摩学習センターにて
行いました。

・単位認定試験

・公開講演会



公開講演会 2月7日(土)

「ダニー・ボイ」だけじゃない
アイルランド/ケルトの音楽を
お話し&ワークショップ&演奏で



2025年度 面接授業

◆授業登録の際、「シラバス」をよくご確認ください！
・保険加入の授業があります。(授業前日までに加入登録が必要)



小林 大作 先生
(東京学芸大学教授)

楽しい合唱(身体理論応用編)1

【東京学芸大学 学芸の森ホールでの授業です】



身体理論に関する講義と実践の授業です。

歌唱や合唱へのさらなる応用に向けて、公開レッスン形式で希望者に個人レッスンも行い、その変化の様子を共有することで、個々の歌唱や合唱に生かす方法を取ります。

今回は、曲目をオペレッタ「こうもり」第2幕冒頭からシャンパンの歌まで(演技付)に限定した授業です。



石水 極子 先生
(東京大学元非常勤講師／楊露禪直系正弟子)

伝統太極拳における身体術の基本



伝統太極拳(楊露禪から正統に受け継がれた型)を題材として、根本哲理に基づいた身体術を実習します。

太極拳は護身術として編み出され定型化されました。その基礎は東洋医学に則り、健康に寄与し日常生活に生かせる合理的な身のこなしにも応用できることを学びます。



2025年度 面接授業

◆授業登録の際、「シラバス」をよくご確認ください！
・保険加入の授業があります。(授業前日までに加入登録が必要)

武藏野台地の自然史－多摩



実際に野外に出て長距離を歩き、地形や地質、植物や昆虫などの野外観察を行います。

【担当講師】

小田島 康浩 先生（多摩六都科学館学芸員）

新 田 梢 先生（麻布大学助教）

中 里 亮平 先生（長野大学非常勤講師）

東京・多摩地域の大部分は、多摩川や富士山などの火山が何万年もの時間をかけて作った「武藏野台地」上に位置しています。よく観察すると、武藏野台地の発達の歴史を垣間見ることができる坂道や湧水、川、植物などの自然が残されています。この授業では、「武藏野台地」の地形・地質とその発達史や、「武藏野」を構成する生物の特徴などを講義で学び、それを実際に野外で観察します。「立川断層」の痕跡を野外で観察し、地震活動の特徴や防災について考察します。また、この地域で見られる自然と、そこに暮らす人間の営みについても学びます。



日本彫刻史(近代編)



彫刻ってとっつきにくいと思っていませんか？

本講座では作品の見どころだけでなく、「展覧会」「美術学校」「銅像」「仏像」等をめぐって引き起こされた様々な出来事を取り上げながら、彫刻の魅力をお伝えします。

受講後は、彫刻が意外にも私たちの生活と密接に関係していることに気づき、彫刻に対するイメージが大きく変わることでしょう。



藤井 明 先生
(小平市平櫛田中彫刻美術館学芸員)

【小平市「平櫛田中彫刻美術館」での授業も含みます】



2025年度 多摩ゼミ

東京多摩SC教員のもと、自主的に【研究】【発表】【討論】を行います。
単位の修得はありませんが、知識を深められる貴重な機会です！



講師：尾崎 正峰 先生

放送大学東京多摩学習センター
所長

◆専門(放送大学コース)◆ スポーツ社会学(人間と文化)

オーストラリアに旅行で訪れたことのある方も多いと思いますが、ゼミでは、かの地の歴史を移民や先住民アボリジナルの人々の話題も織り交ぜながら紐解き、社会の変容、その中のスポーツの特徴を紹介していきます。

いっしょに気楽に議論できることを願っています。



◆2025年度 多摩ゼミ◆

1、2学期：オーストラリアの社会とスポーツ



講師：坂上 康博 先生

一橋大学名誉教授

◆専門(放送大学コース)◆ スポーツ史・スポーツ社会学(人間と文化)

私自身は、スポーツを歴史や社会と絡めてとらえること、逆に、歴史や社会をスポーツからとらえ直すことにチャレンジしてきました。

多摩ゼミでは、参加者のみなさんが関心をもっていること、調べてみたいこと、考えてみたいことなどを自由に発表し、議論します。テーマは何でもOKです。

どうぞご参加ください。



◆2025年度 多摩ゼミ◆

1、2学期：自分で追究してみたいことを語り合う
(研究入門ゼミ)



講師：嶋田 昌彦 先生

東京医科歯科大学(現東京科学大学)
名誉教授

◆専門(放送大学コース)◆ 歯科医学(生活と福祉)

私は痛み、特にお口や顔の領域の痛みについて、麻酔学も含めて研究や治療を行っています。

痛みは誰にとっても不快な体験ですが、体の異常を知らせる警告であり生存に必要な感覚です。

皆さんにとって痛みとはどんなことでしょうか。一緒に考えていきましょう。

◆2025年度 多摩ゼミ◆

1学期：皆さんにとって痛みはどんなことでしょうか。

2学期：歯と口の健康

2025年度 多摩ゼミ

東京多摩SC教員のもと、自主的に【研究】【発表】【討論】を行います。
単位の修得はありませんが、知識を深められる貴重な機会です！



講師：姫野 敦子 先生

清泉女子大学総合文化学部
准教授

◆専門(放送大学コース)◆

日本文学[中世文学・歌謡文学](人間と文化)

2025年度の多摩ゼミは、日本の古典劇「能」を読んで、見ることを心掛けました。一曲の内容を精読してから見ることで、「能」は、眠いもの、分かりにくいもの、という先入観を打破しましょう。

室町時代の人が身近に感じられるかもしれません。



◆2025年度 多摩ゼミ◆

1学期：「葵上(あおいのうえ)」を読む “Zoom”

2学期：「景清(かけきよ)」を読む



講師：深澤 英隆 先生

一橋大学名誉教授

◆専門(放送大学コース)◆

宗教学・宗教社会学・宗教哲学(人間と文化)

私の専門領域は、宗教学・宗教哲学です。

特定の信仰からは離れた自由な立場から、過去と現在の宗教伝統や宗教現象の特徴と役割を考えることを課題としています。ゼミでは毎回これに関わるテーマを取り上げます。参加者の皆さんと活発な議論の時間をもつことを、楽しみしております。



◆2025年度 多摩ゼミ◆

1学期：キリスト教と近代ゲルマン宗教の戦い

2学期：宗教経験の哲学



講師：森村 敏己 先生

一橋大学社会学研究科
特任教授

◆専門(放送大学コース)◆

社会思想史(人間と文化)

18世紀のフランスを中心に研究しています。

この時期はそれまでの政治や社会への疑問が吹き出し、変化を求める熱気に溢れた時代でした。当時の人々から社会が抱える問題に向き合う姿勢を学びながら、「思想」や「言論」といったものの役割を考えていきたいと思います。

◆2025年度 多摩ゼミ◆

1学期：ジャン=ジャック・ルソー
『不平等起源論』を読む

2学期：川北稔
『世界システム論講義－ヨーロッパと近代世界－』



サークル活動

東京多摩学習センターには8団体の大学公認サークルがあります。
詳しくは東京多摩学習センターウェブサイトをご覧ください。

江戸文化を楽しむ会



3月19日、太田記念美術館、豊原国周の浮世絵鑑賞。

思わぬ春の雪にもかかわらず12名の参加でした。

6月19日、ぶら多摩クラブとのコラボで江戸時代の出版業者である
葛重ゆかりの地を散策。浅草から吉原、三ノ輪まで散策しました。

10月19日、秋の遠足は多摩学友同窓会と共に催行い、

旧江戸城を歩くをテーマに皇居東御苑を散策、国立公文書館の見学を行いました。



漢方クラブ

漢方クラブは、漢方薬、漢方医学、薬用植物等を勉強しています。

薬用植物園等の見学と学習センターでの勉強会を中心に活動しています。

現在は大塚敬節著「漢方医学」をテキストに使用しています。

元放送大学客員教授の海野先生に顧問をお願いしています。

漢方に関心がある方の参加をお待ちしています。



古文書学習会

多摩地区に伝わる近世古文書を「史料」として読み、地域の歴史と文化への理解を深める事を目的としたサークルです。

会員相互による学習を主体に毎回担当箇所を決め全員で読み下しを行います。

日々の努力の積み重ねを大切にし、日常生活では接する機会が少ない古文書に親しむ事により地域の歴史と文化を体感しましょう。



茶道クラブ『無門会』



茶道クラブでは、日本の伝統文化である茶道について、お茶の作法などを通じて学びつつコミュニケーションをはかっています。

流派や経験は問わず、ベテランから初心者まで、和やかな雰囲気で活動しています。

例会は、テーブルと椅子を使った立礼という作法で行っています。

興味のある方は、ぜひご連絡ください。

見学も歓迎いたします。



サークル活動

東京多摩学習センターには8団体の大学公認サークルがあります。
詳しくは東京多摩学習センターウェブサイトをご覧ください。

数学クラブ

月に1回程度、例会または数学のゼミをしています。

クラブの活動内容は、自分たちの数学研究をすることが目的で、「たま祭」では自分たちの研究発表もしています。

会員の数学研究を支援することが目的ですが、数学の理解を深めたい方も多いので一般向けに、数学お悩み相談室を随時開き、いろいろな数学上の疑問に答えることもあります。



天文同好会『宇宙校』



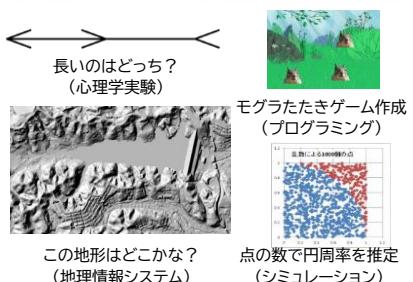
放送大学の天文愛好家が集まって天体観測や天文学の学習、研究を通じて宇宙の法則を探求することを目的としています。

2025年は新型コロナ以降保留していた、木曽観測所の特別公開に参加してきました。

最前線の天文学者との交流や、大型シュミット望遠鏡など楽しみが満載です。興味がある方はぜひ参加ください。



パソコンクラブ多摩



パソコン活用スキルの向上と、学ぶ仲間づくりを目的に活動しています。

パソコン初級者への学習支援にも重点を置いています。毎月の定例会では、レポートの作成等、放送大学での学習を進める上で知りたいことや、プログラミング、地理情報システム、AIの活用、シミュレーション、心理学実験のデータ分析等のテーマを、中学卒業程度で理解できるレベルにして取りあげています。また、パソコン初級者からの相談を受けたり、上級者同士で情報交換をする場にもなっています。

ぶら多摩クラブ

多摩地域を「ぶらぶら」と、自然を楽しみ、歴史、産業なども学習しながら歩いています。

現在までに107回開催しています。

多摩地域のみならず、都心、埼玉、神奈川方面へも進出しています。

目的別では、街道、川、狭山丘陵、多摩丘陵などに沿って歩いています。



多摩よこやまの道を歩いた時のものです

学友同窓会／パソコン相談室／学びの窓口／共修生

東京多摩学友同窓会

東京多摩学友同窓会は会員約230名、会員同士の交流・親睦を目標に講演会、懇親会、行楽会、忘年会、年2回の会報発行、修学相談会、たま祭での研究発表等を行っています。

2025年度からは、学生の方も入会し共に活動をしています。



パソコン相談室



放送大学で学習するにあたり、
パソコンの操作などが
わからない…。

あらためてパソコンの使い方を
聞いてみたい。

「パソコン相談室」へ是非お越しください！
お気軽にご相談ください。

学習センターの教室で、パソコンに詳しい在学生が
指導員となって、解決のお手伝いをします！

東京多摩学習センター
Webサイト



学びの窓口(学習相談)

東京多摩学習センターでは、皆様の勉学やキャンパスライフについて所長と客員教員が皆様と話し合い、ともに考える場を設けています。

勉強の進め方、進学の相談等、ぜひお気軽にご相談ください。

◆予約制となっております◆

相談内容について事前にお伺いしております。
「学習相談表」に相談内容を記入の上、メールにて事前に
お申込みください。



← 詳しくはこちら

東京多摩学習センターWebサイト

共修生

知っていますか？
【共修生】



共修生とは？

放送大学に入学していない方も、面接授業を
【聴講】できます。

※有料：1科目につき 6000円

※単位の取得は出来ません。

対象

- ・本学に入学していない方
- ・本学在学生

※正規に履修する方と共に受講いただけます。



お知らせ

キャッシュレス決済

2025年10月より全国の学習センターでは「キャッシュレス決済」を導入しています。

窓口にお越しいただくことなく、いつでもどこでもお支払いいただけます。

※ 事情によりキャッシュレス決済が難しい場合はご相談ください。

【対象となるお支払い】

- ・証明書等発行手数料 ・学生証再発行手数料 ・面接授業・ライブweb授業の追加登録
- ・学研災保険料 ・文献複写手数料(窓口決済のみ)

【利用できるキャッシュレス決済】(2026年1月現在)

① 窓口決済 → 窓口の決済用端末機によりお支払いいただけます。

② メール決済 → 学習センターから[キャンパスメール](#)にお支払方法を連絡します。



決済方法	① 窓口決済	② メール型決済
クレジットカード	VISA / MasterCard / JCB / AMEX / DINERS / DISCOVER / 銀聯	VISA / MasterCard / JCB / AMEX / DINERS / DISCOVER
コード決済	PayPay / au PAY / メルペイ / ゆうちょPay / d払い / WeChat Pay / Alipay / 銀聯(QR)	d払い / au PAY
電子マネー	iD / 楽天Edy / WAON / nanaco / QUICPay+ / 交通系電子マネー(PiTaPaを除く)	お取り扱いできません
コンビニ決済	お取り扱いできません	ローソン / ファミリーマート / ミニストップ / デイリーヤマザキ / セイコーマート

【ご注意ください】

- ・キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後のキャンセルはできません。
(ただし、面接授業・ライブweb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行振込等により返金いたします。)
- ・窓口での電子マネーなどのチャージはできません。 残金をご確認の上、ご来所ください。
- ・2026年4月から、面接授業・ライブweb授業の追加登録の際、支払い場所・方法に関わらず授業料のほかに事務手数料(1科目につき200円)が必要になります。

「学生生活の栄」の電子化について

2026年度より「学生生活の栄」は冊子での配布を終了し、電子形式(PDFなど)での提供となります。

詳細は、システムWAKABA等で改めてお知らせいたします。

「単位認定試験(受験表)」の郵送の廃止について

2026年度から、「単位認定試験通知(受験票)」の郵送が、原則廃止となります。

詳細は、システムWAKABA等で改めてお知らせいたします。

お知らせ

閉所日2日制移行について

この度、放送大学では全国の学習センターを対象に閉所日2日制を導入することとなりました。
つきましては、東京多摩学習センターにおける閉所日2日制移行は、原則下記のとおりとなります。

移行日 令和8年4月1日
閉所日 4月～7月 及び 10月～12月 月曜日、火曜日
8月～9月 及び 1月～3月 日曜日、月曜日

その他閉所日を変更する場合は、本センターWebサイトでお知らせします。

印刷教材の学生割引購入について

放送大学の「在学生」は、印刷教材が学生割引価格でご購入いただけます。

申込み時に記載いただく住所に放送大学教育振興会から直接、宅配便(代引(現金)、送料・手数料無料)でのお届けとなります。

[システムWAKABA]→[キャンパスライフ]→[学内関連]→[各種届出・申請様式]→
[印刷教材割引購入申込書類一式]→申込書記入
↓
キャンパスメール(申込書添付)で学習センターへ送付

学習センターのWi-Fi利用について【wifi-houdai】

放送大学の「在学生」は、放送大学が提供する[無線LAN(Wi-Fi)]をご利用いただけます。

※ご利用いただくにあたり事前に申請(オンライン申請)が必要となります。

申請には「情報セキュリティ研修(学生用)」の受講が必須です。

[システムWAKABA]→[キャンパスライフ]→[学内関連]→[各種届出・申請様式]→
[無線LAN利用申請(オンライン)について]

東京多摩学習センターからのお知らせは、Webサイトに掲載しています。隨時ご確認ください。
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tama/>

開 所 時 間【事 務 室 窓 口】9:30～17:30

【図書・視聴学習室】10:30～17:30



※ 4月より、【図書・視聴学習室】9:30～17:30に変わります。

